

公益財団法人

福岡県教育文化奨学財団経営状況

(概要版)

社会教育課

## 財団の概要

将来の人づくりを共通の目的として財団法人福岡県教育文化振興財団、財団法人福岡県青少年科学教育普及協会、財団法人福岡県奨学会の3財団の統合により、平成16年4月1日から財団法人福岡県教育文化奨学財団として、旧財団が行ってきた教育文化事業、科学教育事業及び奨学事業を引き継ぐとともに、効率的・効果的な事業を展開した。

福岡県から公益財団法人への移行認定を受け、平成25年4月1日から公益財団法人福岡県教育文化奨学財団に名称を変更し、新たにスタートした。

## I 令和4年度事業報告

### 第1 教育文化事業

#### 1 事業概要

教育文化団体等が実施する県民の教育文化活動を促進するための事業に対する助成等

#### 2 事業内容

##### (1) 教育文化助成事業

- |              |                        |
|--------------|------------------------|
| ア 青少年活動助成事業  | 青少年の体験活動等に助成           |
| イ 地域文化活動助成事業 | 芸術文化活動を実施する団体・グループ等に助成 |
| ウ 教職員研究助成事業  | 教育研究団体の研究活動に助成         |
| エ その他の助成事業   | 中学校の文化部活動に助成           |

##### (2) 教育文化振興事業

- |            |  |
|------------|--|
| ア 生涯学習振興事業 | ボランティア活動やボランティア育成活動等への支援                         |
| イ 文化振興事業   | 青少年に芸術鑑賞の機会を提供する事業への支援                           |
| ウ 顕彰事業     | 教育実践研究や児童・生徒対象の競技会等で優秀な成績を収めた者を報奨                |
| エ その他の振興事業 | 財団設立の趣旨に沿う教育文化に関する創造的な学習、研究等の諸活動を特別に支援するための事業を実施 |

### 第2 科学教育事業

#### 1 事業概要

福岡県青少年科学館の管理・運営及び天文や科学教育普及に関する各種事業の実施

## 2 事業内容

### (1) 特別展・企画展・作品展・巡回展の開催

- ア 特別展 「昆虫アカデミア～きみがバグズパワー研究者だ！～」展等の開催
- イ 企画展 福岡県を拠点として行われている最先端の宇宙産業や宇宙工学の研究について、人工衛星やロケットの実物等を展示する「Space Engineering Challenge～宇宙エンジニアからの挑戦状～」の開催
- ウ 作品展 県内の小・中学生が個人又はグループで調べ、創作した理科に関する研究作品を表彰・展示する「小・中学生理科研究コンクール」の開催
- エ 巡回展 日本の生物多様性の豊かさと保全活動等を紹介するパネルや昆虫標本を展示する「日本の生物多様性とその保全」展等の開催

### (2) コスモシアター運営

理科学習の一助としての「学習番組」、CGデジタル映像を駆使した「一般番組」等の投映

### (3) 科学教育普及活動

- ア 科学教育普及事業 小・中学生に観察・実験を体験させるサイエンス教室等の開催
- イ 天文教育普及事業 星空教室や市民天体観望会、天文ボランティア養成講座等の開催
- ウ 連携事業 各種イベント等への講師派遣を行うネットワーク推進事業等の実施

## 第3 奨学事業

### 1 事業概要

奨学金等貸与事業及び福岡県学生会館の管理・運営

### 2 事業内容

#### (1) 奨学生の募集（採用状況）

高校入学支度金	1, 977名	奨学金	3, 794名	合計	5, 771名
---------	---------	-----	---------	----	---------

#### (2) 奨学金の貸与

高校入学支度金	1, 615名	貸与額	125, 150千円
奨学金	8, 460名	貸与額	2, 080, 175千円

#### (3) 奨学金の返還

返還義務額	6, 589, 728千円	返還額	3, 813, 713千円	回収率	57. 87%
-------	---------------	-----	---------------	-----	---------

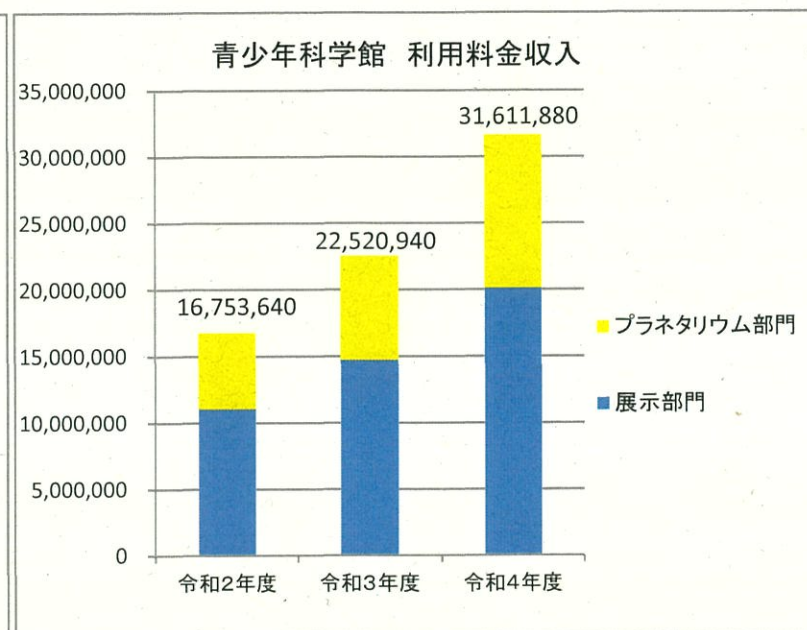
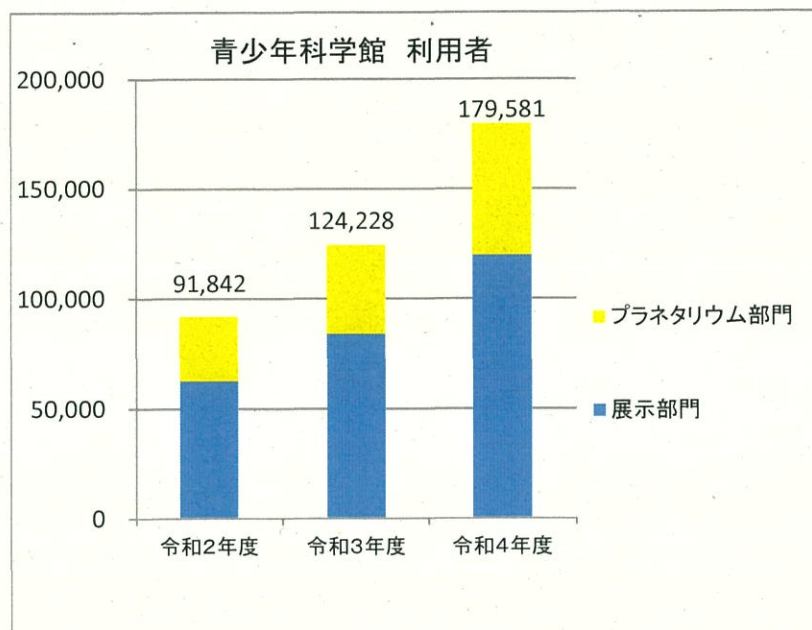
#### (4) 福岡県学生会館の運営

令和5年度新規入館決定者数	81名	※入館者数合計	97名（令和5年4月1日現在）
---------------	-----	---------	-----------------

## 青少年科学館各部門の利用者数及び利用料金収入一覧表(令和2年度～令和4年度)

単位:利用者(人)、収入(円)

青少年科学館		令和2年度	令和3年度	令和4年度	3か年平均
展示部門	利用者	62,644	84,142	119,843	88,876
	収入	11,047,860	14,720,400	20,140,840	15,303,033
プラネタリウム部門	利用者	29,198	40,086	59,738	43,007
	収入	5,705,780	7,800,540	11,471,040	8,325,786
合計	利用者	91,842	124,228	179,581	131,883
	収入	16,753,640	22,520,940	31,611,880	23,628,819



## II 正味財産増減計算書総括表 (令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減	科目の説明
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	26,842,162	26,842,162	0	基本財産の受取利息
② 特定資産運用益	613,810	613,805	5	特定資産の運用益
③ 受取補助金等	466,153,878	472,517,680	△ 6,363,802	芸術・文化活動事業の補助金、科学館の指定管理料等
④ 利用料金収益	31,611,880	22,520,940	9,090,940	科学館の入館料(展示・プラネタリウム)
⑤ 会館収益	62,850,000	70,100,000	△ 7,250,000	学生会館の館費、入館費
⑥ 寄付金収入	3,958,900	0	3,958,900	学生会館のインターネット回線工事費
⑦ 雑収益	3,992,204	3,464,584	527,620	学生会館の電気代、科学工作教室等参加費
経常収益計	596,022,834	596,059,171	△ 36,337	
(2) 経常費用				
① 事業費	752,095,710	896,162,656	△ 144,066,946	公益目的事業のために要する経費
役員報酬	10,166,000	9,634,909	531,091	館長、支所長への報酬
報酬	122,683,902	111,939,297	10,744,605	インストラクター、嘱託員等への報酬
職員手当	21,582,158	23,328,558	△ 1,746,400	事業実施に係る県派遣職員分
共済費	34,821,425	32,985,663	1,835,762	
賃金	3,508,300	3,838,400	△ 330,100	科学館のイベントに係る臨時職員分
報償費	1,370,000	1,231,260	138,740	講師謝金等
旅費	3,043,404	1,948,344	1,095,060	
需用費	83,161,659	75,018,338	8,143,321	光熱水費、修繕費、消耗品費等
役務費	59,778,509	56,237,042	3,541,467	通信運搬費、施設保険、広告宣伝、口座振替手数料等
委託料	153,756,772	168,326,180	△ 14,569,408	警備、清掃、展示物・エレベーター等保守
使用料及び賃借料	21,046,584	16,268,127	4,778,457	科学館の券売システム、職員用パソコン、プラネタリウム事業等
公課費	8,065,400	6,466,450	1,598,950	消費税
支払利息	10,772,039	12,532,875	△ 1,760,836	学生会館の返還に係る利息
備品購入費	1,153,680	1,206,920	△ 53,240	学生会館配備備品の購入
負担金補助金及び交付金	16,330,562	12,142,353	4,188,209	教育文化助成金、教育文化振興費
減価償却費	36,337,329	36,804,529	△ 467,200	学生会館、備品に係る減価償却
リース支払利息	0	87,724	△ 87,724	常設展示物リース支払利息
雑費	0	15,106	△ 15,106	雇用保険料の過年度分精算
高校入学支度金貸付金免除額	1,582,100	1,239,100	343,000	返還免除額規定に該当する奨学生の免除額
高校貸付金免除額	24,482,355	23,784,600	697,755	返還免除額規定に該当する奨学生の免除額
大学貸付金免除額	3,646,000	0	3,646,000	返還免除額規定に該当する奨学生の免除額
貸倒引当金繰入額	134,807,532	301,126,881	△ 166,319,349	回収不能となるリスクに備えて計上

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減	科目の説明
② 管理費	11,008,346	9,933,488	1,074,858	法人事業の管理運営に要する経費
役員報酬	4,954,300	4,333,300	621,000	理事長、理事、会計監査人への報酬
報酬	1,549,192	952,968	596,224	嘱託員（総務・管理関係）への報酬
職員手当	786,846	754,573	32,273	管理運営に係る県派遣職員分
共済費	1,338,616	1,145,840	192,776	
報償費	40,000	41,680	△ 1,680	講師謝金等
旅費	34,020	2,940	31,080	
需用費	294,136	375,685	△ 81,549	新聞代、法人関係書籍等
役務費	80,236	54,498	25,738	通信運搬費等
委託料	1,278,200	1,113,200	165,000	会計システム保守業務等
使用料及び賃借料	580,800	1,089,504	△ 508,704	業務用パソコンリース賃借料
負担金補助金及び交付金	72,000	69,300	2,700	全国公益法人協会年会費
経常費用計	763,104,056	906,096,144	△ 142,992,088	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 167,081,222	△ 310,036,973	142,955,751	当期事業の収支差額 黒字・赤字を確認
特定資産評価損益等	△ 501,150	△ 746,200	245,050	特定資産の帳簿価格と時価の差額
評価損益等計	△ 501,150	△ 746,200	245,050	
当期経常増減額	△ 167,582,372	△ 310,783,173	143,200,801	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
(2) 経常外費用				
什器備品除却損	0	2	△ 2	備品の処分による損失費用
当期経常外増減額	0	△ 2	2	
当期一般正味財産増減額	△ 167,582,372	△ 310,783,175	143,200,803	一般正味財産の当期純利益
一般正味財産期首残高	△ 2,429,552,047	△ 2,118,768,872	△ 310,783,175	R4. 4. 1現在
一般正味財産期末残高	△ 2,597,134,419	△ 2,429,552,047	△ 167,582,372	R5. 3. 31現在
II 指定正味財産増減の部				
基本財産運用益	188,010	188,527	△ 517	基本財産の運用利益
基本財産受取利息	26,842,162	26,842,162	0	基本財産（定期預金等）の受取利息
特定資産受取利息	2,817	2,812	5	特定資産（定期預金等）の受取利息
特定資産福岡県補助金	0	0	0	奨学事業における福岡県補助金
一般正味財産への振替額	△ 30,803,879	△ 26,844,974	△ 3,958,905	基本財産運用益と特定資産受取利息を一般正味財産へ振替
当期指定正味財産増減額	△ 3,770,890	188,527	△ 3,959,417	指定正味財産における当期純利益
指定正味財産期首残高	5,385,206,488	5,385,017,961	188,527	R4. 4. 1現在
指定正味財産期末残高	5,381,435,598	5,385,206,488	△ 3,770,890	R5. 3. 31現在
III 正味財産期末残高	2,784,301,179	2,955,654,441	△ 171,353,262	年度当初の正味財産の残高

令和5年度収支予算書総括表 (令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	当年度	前年度予算	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	26,014,000	26,843,000	△ 829,000
② 特定資産運用益	625,000	625,000	0
③ 受取補助金等	474,789,250	462,928,250	11,861,000
④ 利用料金収益	36,607,000	49,000,000	△ 12,393,000
⑤ 会館収益	65,700,000	63,750,000	1,950,000
⑥ 雑収益	4,417,000	4,312,000	105,000
経常収益計	608,152,250	607,458,250	694,000
(2) 経常費用			
① 事業費	681,895,545	619,248,305	62,647,240
役員報酬	10,173,000	10,173,000	0
報酬	107,178,000	109,808,000	△ 2,630,000
給料	4,693,000	5,163,000	△ 470,000
職員手当	17,507,000	17,511,000	△ 4,000
共済費	33,411,000	31,990,000	1,421,000
賃金	4,237,000	4,814,000	△ 577,000
報償費	1,610,000	1,810,000	△ 200,000
旅費	7,881,000	8,180,000	△ 299,000
需用費	73,606,000	63,024,000	10,582,000
役務費	66,438,000	64,200,000	2,238,000
委託料	159,272,000	166,150,000	△ 6,878,000
使用料及び賃借料	18,956,000	19,065,000	△ 109,000
公課費	7,500,000	9,500,000	△ 2,000,000
備品購入費	300,000	300,000	0
支払利息	8,958,000	10,773,000	△ 1,815,000
負担金補助金及び交付金	14,577,000	17,715,000	△ 3,138,000
減価償却費	36,053,872	36,269,727	△ 215,855
高校入学支度金貸付金免除額	1,239,100	2,867,700	△ 1,628,600
高校貸付金免除額	23,784,600	39,934,878	△ 16,150,278
貸倒引当金繰入額	84,520,973	0	84,520,973

(単位：円)

科 目	当年度	前年度予算	増減
② 管理費	11,719,000	11,319,000	400,000
役員報酬	4,938,000	5,138,000	△ 200,000
職員手当	800,000	800,000	0
共済費	1,350,000	950,000	400,000
報酬	2,200,000	2,000,000	200,000
旅費	55,000	55,000	0
需用費	396,000	396,000	0
役務費	30,000	30,000	0
委託料	1,280,000	1,280,000	0
使用料及び賃借料	600,000	600,000	0
負担金補助金及び交付金	70,000	70,000	0
經常費用計	693,614,545	630,567,305	63,047,240
評価損益等調整前当期經常増減額	△ 85,462,295	△ 23,109,055	△ 62,353,240
当期經常増減額	△ 85,462,295	△ 23,109,055	△ 62,353,240
2 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
貸倒引当金戻入	0	20,410,869	△ 20,410,869
(2) 經常外費用			
当期經常外増減額	0	20,410,869	△ 20,410,869
当期一般正味財産増減額	△ 85,462,295	△ 2,698,186	△ 82,764,109
一般正味財産期首残高	△ 2,597,134,419	△ 2,429,552,047	△ 167,582,372
一般正味財産期末残高	△ 2,682,596,714	△ 2,432,250,233	△ 250,346,481
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	173,000	187,000	△ 14,000
基本財産受取利息	25,841,000	26,843,000	△ 1,002,000
特定資産受取利息	13,000	13,000	0
一般正味財産への振替額	△ 25,879,000	△ 26,856,000	977,000
当期指定正味財産増減額	148,000	187,000	△ 39,000
指定正味財産期首残高	5,381,435,598	5,385,206,488	△ 3,770,890
指定正味財産期末残高	5,381,583,598	5,385,393,488	△ 3,809,890
III 正味財産期末残高	2,698,986,884	2,953,143,255	△ 254,156,371